

平成25年度予算編成 区長自由経費の各区への財源配分に係る指標(測定単位)について

区CM自由経費及び区長自由経費のうち、組替えが可能な予算であるキの経費76億円については、基準財政需要額的な考え方により算定し各区に財源配分することとする。

そこで、次のとおり、区長・区CM自由経費事業に関し、施策事業目的ごとに区へ配分するための指標(測定単位)を設定し、各区へ財源配分を行う。

○財源配分のための具体的な指標(測定単位)

道路：道路面積

公園：公園面積

高齢：65歳以上人口

子ども青少年：15歳未満人口

それ以外：人口(補正あり)

○人口に対する補正の考え方

【大阪市の特徴】 昼間流入人口が多い(昼夜間人口比率が高い)

特に多い区：北区、中央区、西区、天王寺区、浪速区

【補正の考え方】 上記大阪市の特徴を踏まえ、昼間人口と夜間人口との比率を考慮して補正

○激変緩和措置

各区の前年度予算額が明確にわかるものについては、平成25年度に限り

激変緩和措置を検討する

国から各自治体への地方交付税算定のための基準財政需要額算定にかかる測定単位は次のとおり

【参考：基準財政需要額算定にかかる測定単位】

道路橋りょう → 面積、延長

その他土木 → 人口

公園 → 人口、面積

都市計画 → 都市計画圏人口

高齢者福祉 → 65歳人口、75歳以上人口

地域振興 → 人口、面積

生活保護 → 人口

社会福祉 → 人口

保健衛生 → 人口

小学校 → 児童数、学級数、学校数

中学校 → 生徒数、学級数、学校数

高等学校 → 教員数、生徒数 など